

after / with / for

2020~/2021~/ CHIBA

◎オンライン共同公開講座 (YouTube 配信・視聴無料)

テーマ: ~距離を取りあって、手を取りあって、新しいかたちに向かって~

配信期間: 2020/10/10(土)~10/31(土)

公開講座申込 QR コード:



公開講座の受講(視聴)を希望される方は、ちば産学官連携プラットフォーム及び各大学の HP、またはこちらの公開講座申込 QR コードからお申し込みください。配信 URL を別途メールでもご案内いたします。

基調講演 千葉市の未来に向けた地域連携活動について考える

明石 要一 氏 (千葉敬愛短期大学 学長)

講座 1 これからの地域支援のあり方: コロナ後と東京 2020 大会延期を踏まえて

馬場 宏輝 氏 (帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 准教授)

講座 2 いま私たちにできること: ラグビーワールドカップ 2019 から学んで

徳増 浩司 氏 (神田外語大学 ボランティアセンター 客員教授)

講座 3 まちづくりと健康: 西千葉を事例として

粟沢 尚志 氏 (千葉経済大学 経済学部 教授)

講座 4 イヤイヤ期の子ども

安藤 則夫 氏 (植草学園大学 発達教育学部 教授)

講座 5 コロナ対策を含めた医学的な視点から、避難所でボランティアが気を付けること

福家 伸夫 氏 (帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 教授)

講座 6 被災地でのボランティア活動経験と、これから求められる大学・大学生の役割

藤森 孝幸 氏 (敬愛大学 地域連携センター 室長)

特別講座 新型コロナウイルス流行の中で ~放送大学教員からのメッセージ~

学術的根拠に基づいた知識をコンパクトにお伝えする、放送大学有志教員による放送大学 YouTube チャンネルの特別コンテンツ 10 編を、本シンポジウムのオンライン共同公開講座内でも配信いたします



◎オンラインパネルディスカッション 後援: 千葉市教育委員会

(Zoom ウェビナーライブ配信・視聴無料 *申込先着 100 名)

テーマ: 地域社会と大学の新しいかたち ~変わる事/変わらない事~

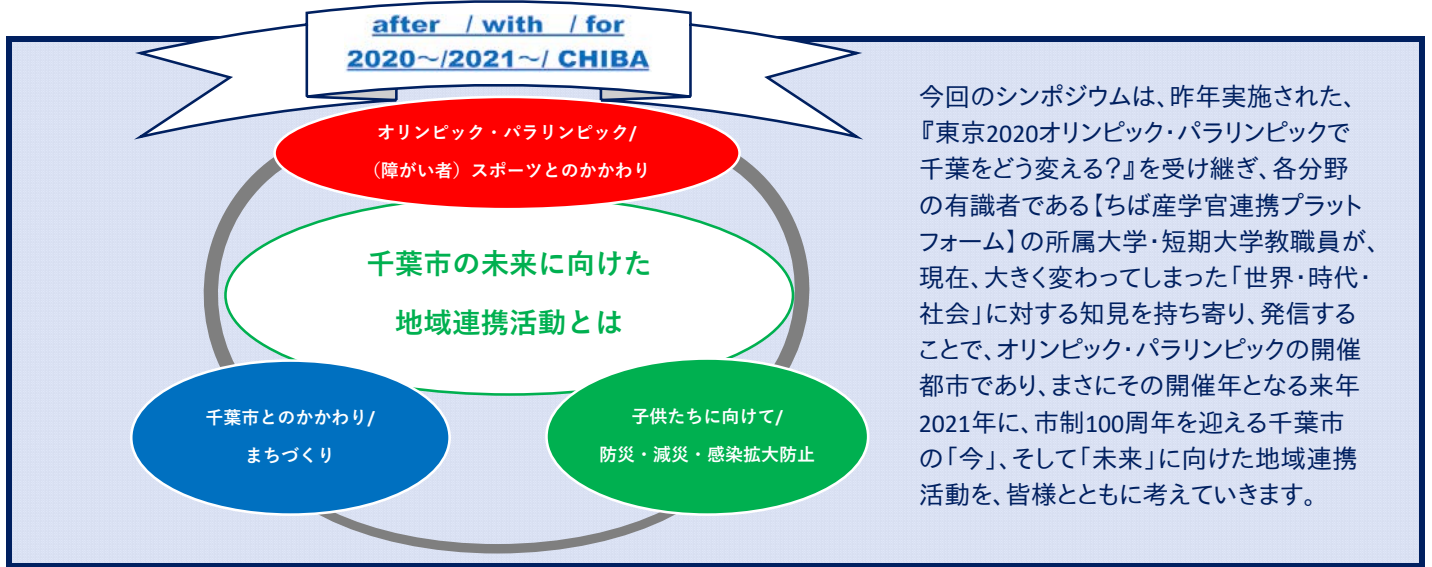
配信日時: 2020/10/18(日) 13:30~15:00 パネルディスカッション申込 QR コード:



パネルディスカッションの視聴を希望される方は、ちば産学官連携プラットフォーム及び各大学の HP、またはこちらのパネルディスカッション申込 QR コードからお申し込みください。視聴登録 URL を別途メールでもご案内いたします。

ちば産学官連携プラットフォーム HP: <https://www.chiba-pf.org/>

お問い合わせ(メール): thuchiba-vb@thu.ac.jp 帝京平成大学 千葉ボランティア info



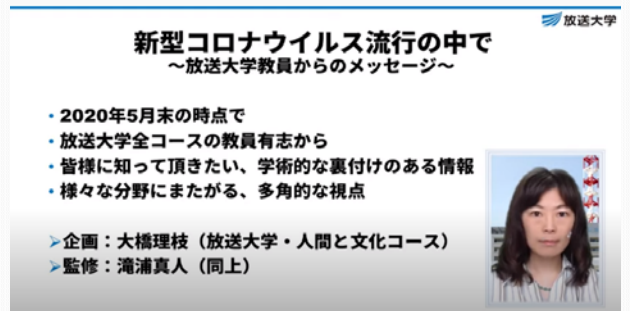
オンライン共同公開講座 ～距離を取りあって、手を取りあって、新しいかたちに向かって～

基調講演	<p>千葉市の未来に向けた地域連携活動について考える</p> <p>講師: 千葉敬愛短期大学 学長 明石 要一</p> <p>新型コロナウイルスという難敵との共存を余儀なくされた今、私たち千葉市域の大学・短大が協働して開催する今回の「オンラインシンポジウム」の趣旨を説明し、全体的な理解の基礎といたします。</p>	
公開講座1	<p>これからの地域支援のあり方: コロナ後と東京2020大会延期を踏まえて</p> <p>講師: 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 准教授 馬場 宏輝</p> <p>新型コロナの影響、それに伴う東京2020大会の延期がもたらした社会の転換の中で、大学が地域を支援していくために求められることが何かを考察していきます。</p>	
公開講座2	<p>いま私たちにできること: ラグビーワールドカップ2019から学んで</p> <p>講師: 神田外語大学 ボランティアセンター 客員教授 徳増 浩司</p> <p>昨年、日本中を興奮の渦に巻き込んだラグビーワールドカップ。この大会を通じて、これから私たちが目指していくものをスポーツ・国際・地域という観点から考えていきます。</p>	
公開講座3	<p>まちづくりと健康: 西千葉を事例として</p> <p>講師: 千葉経済大学 経済学部 教授 栗沢 尚志</p> <p>暮らしているだけで高齢者が知らず知らずに健康になるようなまちづくりを、西千葉での実践例から提案します。さらにその実践を、千葉市の新たなまちの発展と結び付けます。</p>	
公開講座4	<p>イヤイヤ期の子ども</p> <p>講師: 植草学園大学 発達教育学部 教授 安藤 則夫</p> <p>「イヤイヤ期」とは何か? 2歳から3歳にかけて現れる反抗に対して、心を柔軟にするという見地から、子どもをリラックスさせることで解決する方法を解説していきます。</p>	
公開講座5	<p>コロナ対策を含めた医学的な視点から、避難所でボランティアが気を付けること</p> <p>講師: 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 教授 福家 伸夫</p> <p>新型コロナ対策を含めた医学的な視点から、避難所でボランティアが気を付けることを、過去の様々な災害に対応した経験に基づいて解説していきます。</p>	
公開講座6	<p>被災地でのボランティア活動経験と、これから求められる大学・大学生の役割</p> <p>講師: 敬愛大学 地域連携センター 室長 藤森 孝幸</p> <p>昨年の千葉台風災害への対応など、被災地での実際のボランティア活動を事例として、求められるボランティアの在り方、大学・大学生の役割を解説していきます。</p>	

放送大学特別講座のご紹介 新型コロナウイルス流行の中で ～放送大学教員からのメッセージ～

学術的根拠に基づいた知識をコンパクトにお伝えする、放送大学有志教員による放送大学YouTubeチャンネルの特別コンテンツを、本シンポジウムのオンライン共同公開講座内でも配信いたします。ぜひご視聴ください。(下記の公開講座お申し込みが必要です)

- 第1回 新型コロナウイルスとは:二河 成男 教授 (写真:第0回 はじめに/総集編担当:大橋 理枝 教授)
- 第2回 ウイルス感染への対応:田城 孝雄 教授
- 第3回 社会的な距離をとるとのこと:森 津太子 教授
- 第4回 緊急時だからこそ忘れないで欲しい、情報の入手と発信の基本
:辰己 丈夫 教授(パネルディスカッションにもご参加されます)
- 第5回 多様な人びとがおかれた状況への想像力を:北川 由紀彦 教授
- 第6回 読書のすすめ:近藤 成一 教授
- 第7回 運動不足の弊害と運動実施時の注意点:関根 紀子 教授
- 第8回 リスク管理の観点からみたウイルス感染リスクとつきあう生活の姿—まとめにかえて:奈良 由美子 教授



オンラインパネルディスカッション 地域社会と大学の新しいかたち～変わること/変わらないこと～

後援:千葉市教育委員会

公開講座の講演者がそれぞれの意見を持ち寄り、掛け合わせていくことにより、これからの時代(after/withコロナ)に向けた新しいヒント、そして「地域社会と大学の新しいかたち」を検討するパネルディスカッションです。様々な分野の有識者、専門家から、千葉市に在住、在勤、在学の全ての方に向けてお伝えしたい内容となります。(他地域の方のご視聴も歓迎いたします)

配信日時:2020/10/18(日) 13:30~15:00

- コーディネーター:馬場 宏輝(帝京平成大学) 司会進行:藤森 孝幸(敬愛大学)
- パネリスト:徳増 浩司(神田外語大学)・粟沢 尚志(千葉経済大学)
- 安藤 則夫(植草学園大学)・福家 伸夫(帝京平成大学)
- 辰己 丈夫(放送大学)

パネルディスカッション参加者の専門分野や経歴は、ちば産学官連携プラットフォームのHPからご確認ください。

公開講座・パネルディスカッションご視聴お申し込み方法

◎オンライン共同公開講座

配信期間:2020/10/10(土)~10/31(土) 公開講座申込QRコード:



*どなたでもご視聴いただけます(YouTube配信・視聴無料)

◎オンラインパネルディスカッション

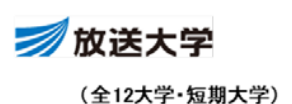
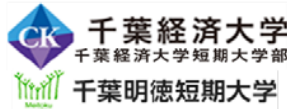
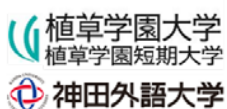
配信日時:2020/10/18(日) 13:30~15:00 パネルディスカッション申込QRコード:



*申込先着100名(ZOOMウェビナーによるライブ配信・視聴無料)

各講座、パネルディスカッションの視聴をご希望される方は、上記QRコードリンク先の専用申込フォーム、またはちば産学官連携プラットフォーム及び各大学のHPからお申し込みください。お申し込みいただいた方に、公開講座の視聴URL、パネルディスカッションの視聴登録URLを、別途メールでもお知らせいたします。(公開講座、パネルディスカッションそれぞれお申し込みが必要です) 公開講座の内容を受けてのパネルディスカッションとなりますので、各講座を事前にご視聴されることを推奨いたします。

ちば産学官連携プラットフォーム参加校 <https://www.chiba-pf.org/>



企画・制作:ちば産学官連携プラットフォーム 地域支援連携事業部会 こども子育て支援連携ワーキンググループ

シンポジウム、パネルディスカッションに関するお問い合わせは、下記メールアドレスへお願いいたします

お問い合わせ:thuchiba-vb@thu.ac.jp (帝京平成大学 千葉ボランティアinfo)